

令和7年度の環境省による取組案（環境省）

環境省関東地方環境事務所

大項目	中項目	これまでの主な取組	課題	R7 年度環境省業務（案）	優先順位
生息状況等の把握	生物学的特性の把握	属島	・冬季の分布が未解明	—	
	生息状況の調査及びモニタリング	・標識調査、ラインセンサス、カメラセンサス、繁殖生態調査、食性調査（林野庁、アイランズケア）		—	
	生息環境の調査及びモニタリング	母島 カメラセンサス（環境省）		母島における カメラセンサス	A
生息地における生息環境の維持及び改善	在来の森林植生の再生等による餌資源の確保	・植生管理、外来植物駆除（林野庁） ・人工給餌（アイランズケア：平島、環境省：姉島、妹島） ・人工水場設置（林野庁・アイランズケア：全属島、環境省：母島）	人為的にオガヒワを集めている事に伴う感染症リスク等の軽減策	姉島・妹島における給餌	B
				給餌場・水場設置方針策定	A
	外来動物による影響の軽減－ネズミ類	・殺鼠剤散布、モニタリング（東京都：向島、姪島、小笠原村：平島） ・ドローン技術開発（環境省） ・ネズミモニタリング（環境省：姉島、妹島） ・ネズミ類移動性解析（環境省） ・ネズミ類殺鼠剤抵抗性解析（環境省） ・非標的種に対する影響把握	・平島リバウンド対策（再発見時） ・非標的種に対する影響把握	ドローン技術開発	A
				ネズミ類モニタリング（平島）	A
				平島ネズミ駆除（発見時）	B
				向島ネズミ類対策準備	A
				ネズミ類モニタリング（姉・妹）	A
				ネズミ非繁殖期推定のための生殖器観察・水晶体解析	C
	外来動物による影響の軽減－ネコ	・母島南部におけるネコ対策（環境省等） ・集落等のノネコ対策、飼いネコの管理（小笠原村）	—	母島南部におけるネコ対策	A
飼育下における繁殖及び個体群の補強	生息域外飼育繁殖事業	・飼育施設設置、飼育技術の確立等（東京都、東京動物園協会） ・野生復帰技術の情報収集（環境省）	・繁殖技術確立 ・野生復帰技術情報収集	生息域外飼育繁殖計画案作成及び野生復帰技術に係る情報収集	A
普及啓発の推進		・オガヒワ WS（アイランズケア、小笠原自然文化研究所等） ・オガヒワ関連イベント開催（オガヒワの会、アイランズケア、小笠原自然文化研究所等） ・村民向け平島、向島視察会、オガヒワ番組の制作（小笠原村）	—		
効果的な事業の推進のための連携の確保		・保護増殖事業検討会開催（環境省） ・目撃情報の共有（環境省）	—	・保護増殖事業検討会開催 ・目撃情報の共有	A

優先順位 A：実施必須、B：必要に応じて実施、C：可能であれば実施

<検討事項>

- ・他に取り組むべき事項とその優先順位。
- ・来年度姉・妹島における給餌実施判断は、来年度春繁殖の結果を以て8月までに判断することによろしいか。